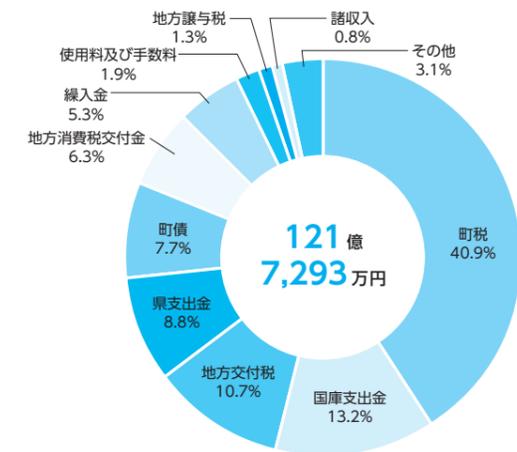


令和4年度当初予算額

一般会計	121億7,293万円	前年度比	9.0%増
国民健康保険特別会計	36億6,245万7千円	前年度比	0.5%減
後期高齢者医療特別会計	4億5,997万1千円	前年度比	10.9%増
公設浄化槽事業特別会計	2,781万7千円	前年度比	19.1%増
水道事業会計	16億1,709万9千円	前年度比	8.9%減
下水道事業会計	9億9,380万1千円	前年度比	0.6%増
合計	189億3,407万5千円	前年度比	4.9%増

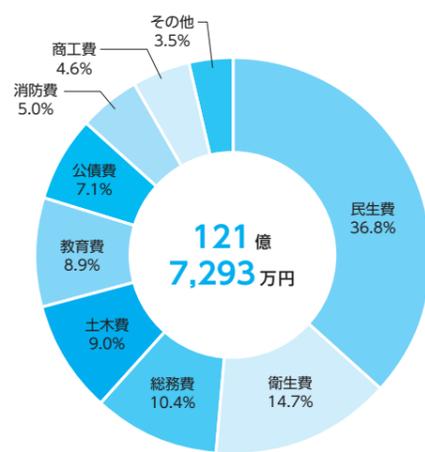


一般会計 歳入



町税	49億8,299万円
国庫支出金	16億254万6千円
地方交付税	13億円
県支出金	10億6,743万4千円
町債	9億3,500万円
地方消費税交付金	7億6,500万円
繰入金	6億4,710万1千円
使用料及び手数料	2億3,230万6千円
地方譲与税	1億6,000万1千円
諸収入	9,293万9千円
その他	3億8,761万3千円
合計	121億7,293万円

一般会計 歳出

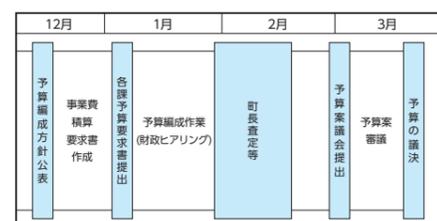


民生費	44億7,484万9千円
衛生費	17億9,425万6千円
総務費	12億6,556万5千円
土木費	10億9,616万7千円
教育費	10億8,170万2千円
公債費	8億6,986万3千円
消防費	6億1,545万円
商工費	5億5,492万6千円
その他	4億2,015万2千円
合計	121億7,293万円

予算編成過程の見える化

財政の透明性を向上させ、町政への関心をより一層高めるため、予算編成過程を公表します。

▶ 予算編成の流れ



令和4年度当初予算編成における、各課予算要求状況については次のとおりでした。

▶ 各課予算要求状況

歳入	歳出
105億8,050万円	126億8,825万1千円

※歳入不足額 21億775万1千円



また、1月24日に実施した各課重点事業説明会で、各課担当者から町長自ら説明を聞き、予算査定を行いました。

令和4年度

# 寄居町の施策と予算

〜花輪町長 令和4年度の行財政運営に関する所信表明から〜

今年度の予算は、一般会計が121億7,293万円（前年度比9.0%増）、その他5つの会計を含めた全体では、189億3,407万5千円（前年度比4.9%増）の予算となりました。

ここでは、町議会令和4年第1回定例会（3月議会）の冒頭で行われた花輪町長の令和4年度の行財政運営に関する所信表明から、町の主要な施策と予算の概要をお知らせします。

町財務課  
☎581・2121内線323



## 基本方針

わが国の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況から、一時持ち直しの兆しを見せておりましたが、オミクロン株の流行で再び不透明な状況が続いております。国は、一日も早く通常に近い社会経済活動の再開を図り、成長と分配の好循環を実現することで経済を自律的な成長軌道に乗せる「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」を決定いたしました。

本町において、新年度は第6次寄居町総合振興計画後期基本計画のスタートの年となります。甚大化する自然災害や社会全体のデジタル化、カーボンニュートラルの実現など、大きく変化する時代の潮流をしっかりと読み、人口減少、少子高齢化などの町の課題を真摯に受けとめ、寄居町が目指す「可能性∞(むげんだい) 笑顔満タン よりいまち」の実現に全力を尽くしてまいります。

重点施策 町政推進と町民生活の向上のため、次の6つを重点施策として定めます。

- 1 教育施策の充実強化**  
教育ICTを効果的に活用し、確かな学力の育成と健やかな体づくりを支援
- 2 女性の活躍推進**  
女性のライフステージに合わせた包括的支援、安心して活躍できる環境づくりを推進
- 3 健康長寿**  
「健康長寿のまち県下ナンバー1」を目標に、健康寿命を保つための取り組みを展開
- 4 中心市街地の活性化**  
寄居駅南口の駅前拠点づくり、中央通り線の拡幅等を展開し、魅力ある都市拠点を形成
- 5 企業誘致の推進**  
地域経済の発展と雇用創出のため、新たな企業の進出や既存企業の規模拡大等を支援
- 6 移住・定住の促進**  
住宅取得支援を継続し、より効果的な施策を展開